

インターネット仮想化環境再構築に関する 情報提供依頼書（RFI 実施要領）

令和3年8月

新潟市総務部 ICT 政策課

1 目的

稼働中のインターネット仮想化環境機器等が契約期間の満了を迎えるにあたり、インターネット仮想化環境の見直しを行います。

については、パッケージ製品・サービスの技術動向及び本市の機能要求に対するカスタマイズの必要性並びにその金額等の情報を収集して比較し、仕様書作成の参考とします。

2 現状

本市の仮想化環境の現状は以下のとおりです。

- ・ 庁内データセンターにてオンプレミスで仮想化環境（SBC方式）を構築
- ・ 仮想化環境は利用するソフトウェア等（Officeの有無等）に応じて3種類を用意
- ・ 最大同時接続数 1,500 を想定して機器及びライセンスを導入
- ・ 総務省が自治体セキュリティ対策のモデルとして示しているもののうち、αモデルを採用
- ・ 容量確保等のため、月に1回程度のペースで仮想環境のメンテナンス（再構成）を実施

その他詳細については、秘密保持誓約書の提出後に送付する資料1及び資料2をご参照ください。

資料1 インターネットシステム仮想化環境構築業務委託仕様書（現行）

資料2 インターネットシステム仮想化環境運用保守仕様書（現行）

3 想定仕様

インターネット仮想化環境再構築にあたり、想定している仕様は以下のとおりです。

- ・ 総務省の示す自治体情報セキュリティ対策の内容に合致したもの
- ・ 利用延べ職員数を7,000、最大同時接続数2,500を想定する
※複数システム（仮想ブラウザと仮想デスクトップ等）の組み合わせも検討
- ・ 令和5年3月の運用開始を予定
- ・ 機器はリースを想定する

なお、上記想定仕様については現時点での内容であり、調達の際には提出された情報等を基に変更する場合があります。

4 依頼内容

上記2現状を踏まえ、上記3想定仕様を満たす仮想化環境構築について、下記（1）～

(9) の情報提供をお願いします。

(1) 事業者の概要

ア 名称

イ 所在地

ウ 連絡先（担当者名、電話番号、メールアドレスなど）

(2) 他自治体における導入実績

ア 自治体名

イ 時期

ウ 同時接続数

エ ライセンス数

オ その他

(3) 仮想化環境システムのパッケージの機能一覧（指定様式）

別添の「回答様式1 機能要件一覧」のチェック欄に貴社のパッケージの機能にある場合は「○」、ない場合は「×」と記入をお願いします。

パッケージのカスタマイズ等により実装が可能な機能は「△」と記入してください。

(4) 体制及び導入スケジュール

構築体制、運用保守体制、スケジュールなどを記載してください。インターネット仮想化環境の再構築を令和5年2月に完了、同年3月からの稼働を想定したスケジュールを記載してください。

(5) 製品概要

システムの説明、パンフレット等の提供を求めます。

(6) システム構成

提案パッケージや製品・サービスを利用するために必要となるシステム構成（OS・ソフトウェア等も含む）について記載してください。

サーバー等のシステム構築は「オンプレミス型」を想定していますが、「オンプレミス型」と「クラウド型」のどちらか又は両方について提案してください。

(7) 運用保守

運用保守の基本的な考え方について記載してください。

(8) 概算見積（指定様式）

仮想化環境再構築費用を「回答様式2 概算経費見積書」に記載してください。記載方法については、「回答様式2-2【記載例】概算経費見積書」をご覧ください。

(9) その他

- ・「回答様式1 機能要件一覧」にない独自の機能や有能な機能など、インターネット仮想化環境の再構築に関して本市に有用な情報、資料があれば加えて提供を依頼します。
- ・インターネット仮想環境の再構築における留意点、提案などがあれば情報提供をお願いします。

5 秘密保持誓約書の提出

(1) 提出方法

持参又は郵送により、秘密保持誓約書を提出してください。

秘密保持誓約書を記載、押印の上、持参又は郵送してください。ただし、持参する場合は、事前に担当者までご連絡ください。

(2) 秘密保持誓約書の提出締め切り

令和3年8月19日（木）午後3時まで（必着）

6 配布資料

秘密保持誓約書を受領後、すみやかに電子メールにて資料一式を送付します。

- ・資料1 インターネットシステム仮想化環境構築業務委託仕様書（現行）
- ・資料2 インターネットシステム仮想化環境運用保守仕様書（現行）
- ・回答様式1 機能要件一覧
- ・回答様式2 概算経費見積書
- ・回答様式2-2 【記載例】概算経費見積書
- ・回答様式3 質問書

7 情報提供書の提出

(1) 提出方法

持参又は郵送の場合、CD-R等の電子媒体で提出してください。電子媒体のラベル面

には「インターネット仮想化環境再構築 RFI 回答（事業者名称）」と表記してください。
なお、ご持参いただく場合には、事前にご連絡をお願いします。

電子メールでの提出の場合は、「zip」形式にて圧縮してパスワードを設定し、電子メールの表題（件名）は「【インターネット仮想化環境再構築】情報提供（事業者名称）」としてください。

(2) 提出様式

各事業所の任意の書式にて作成してください。ただし、回答様式を指定しているものは、指定された様式にて作成してください。

ア 任意の書式

- ・A4 サイズを基本とし、マイクロソフト社の製品（ワード、エクセル、パワーポイントのいずれか）にて作成してください。
- ・PDF 形式等への変換を行わず提出してください。
- ・ファイル名は「【インターネット仮想化環境再構築】情報提供（事業者名称）」としてください。

イ 回答様式 1～3

- ・回答様式 1、2 は、入力後 PDF 形式等への変換は行わず、エクセル形式にて提出してください。
- ・「回答様式 1 機能要件一覧」は、「4(3) 仮想化環境システムのパッケージの機能一覧」について記載してください。
- ・「回答様式 2 概算経費見積書」は、「4(8) 概算見積」について記載してください。
- ・「回答様式 3 質問書」は、入力後 PDF 形式等への変換は行わず、ワード形式にて提出してください。

ウ その他

- ・その他、パンフレット等資料については、PDF 形式での提供としてください。

(3) その他注意事項

ア 提出内容について、後日お問合せする場合があります。

イ 提出物は返却しません。

ウ 本件の目的以外には使用しません。

エ 提出に係る費用は、事業者の負担とします。

オ 提出の有無は、業者選定と一切関係ありません。

カ 提出の内容は、調達において仕様書等に反映する場合があります。

8 提出・問い合わせ

(1) 本件に関する問い合わせ

秘密保持誓約書の受理後に送付する「回答様式3 質問書」に記載の上、8月19日(木)までに、電子メールにて送付してください。

表題(件名)は「【インターネット仮想化環境再構築】質問送付(事業者名称)」としてください。

回答は、全参加事業者へ電子メールにて送付します。

(2) 情報提供書の提出締め切り

令和3年8月31日(火)午後5時まで(必着)

(3) 連絡先

〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1

新潟市総務部ICT政策課

担当 栢森・井浦 電話 025-226-2476(直通)

E-Mail ict_policy@city.niigata.lg.jp